

# お正月はどんな風に過ごしますか？



ハッピー ニュー イヤー

*Happy New Year!*



オーストラリアのお正月は、日本とはかなり雰囲気が違います。オーストラリアは南半球にあるため、1月は真夏で、とても暑い中で新年を迎えます。大晦日の夜には、シドニーなどでカウントダウンイベントや大きな花火が行われ、家族や友だちと一緒に祝いする人が多いです。元日は祝日ですが、日本のようにおせち料理を食べたり、神社に初詣に行ったりする習慣はありません。ビーチに行ったり、バーベキューを楽しんだりして、ゆったり過ごすのが一般的です。また、新しい年の始まりに「今年はもっと運動をする」や「今年は新しい言語を学ぶ」などの目標を立てる習慣があるのも、オーストラリアのお正月の特徴です。

ケイン(オーストラリア)



フェリス アーノ ノヴォ

*Feliz Ano Novo!*

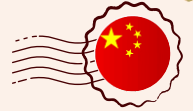


ブラジルのお正月はとても賑やかです。家で家族や友達と集まって祝いをする人もいれば、海で過ごす人もいます。家では、ごちそうを用意し、音楽を流して、盛り上がります。海ではライブや花火が行われ、大きなパーティーになります。カウントダウンでは、10から1まで数えた後、大きな声で「明けましておめでとう」と叫び、抱き合いながら平和と幸せを願い、新年を祝います。パーティーは夜中まで続き、踊ったり歌ったりして楽しく過ごします。ちなみに、リオのお正月パーティーは世界最大級の年越しイベントです。また、年越しには白い服を着るのが定番です。白は平和の色とされており、次の年が平和である願いが込められています。

マリナ(ブラジル)

シンニエンハオ

新年好！



中国の春節（旧正月）は、中国で最も重要な祝日です。旧暦で新しい年が始まる最初の日にあたり、毎年1月下旬から2月中旬の間に日付が変わります。この時期になると、多くの人々が故郷へ帰り、家族と一緒に新年を迎えます。春節前には大掃除を行い、赤い飾りや「福」の字を貼って、良い一年になるよう願います。大晦日の夜には家族全員が集まり、特別な料理を囲んで食事をします。北方では餃子、南方では元宵（げんしょう）（黒胡麻団子）など、地域ごとの食文化も特徴です。祝日中は人々が街へ出かけ、獅子舞などの伝統的なパフォーマンスや爆竹を楽しみます。夜には花火が打ち上げられ、子どもたちは赤い封筒に入ったお年玉をもらいます。春節は、家族のつながりと街のにぎわいの中で、新しい一年の始まりを感じられる祝日です。

席（中国）

チュック ムン ナム モイ

*Chúc mừng năm mới!*



ベトナムでは旧暦に基づいてお正月（旧正月）を祝います。旧正月は一年で最も大切な行事で、どこに暮らしていても家族のもとへ帰り、新年を一緒に迎えたいと願います。お正月が近づくと人々は家の大掃除や飾り付け、買い物に追われ、街は色鮮やかな花市で活気にあふれます。北部では桃の花、南部では黄色い梅の花を飾るのが一般的です。各家庭ではお菓子と伝統料理を準備し、その中で、もち米・緑豆・豚肉を葉で包んだ「バインチュン」は欠かせない料理です。お正月には新しい服を着て家族で食卓を囲み、親戚へのあいさつや寺院参拝を通して一年の健康と幸せを祈ります。笑い声や春の音楽、子どもたちがお年玉を喜ぶ姿が、お正月を温かく心に残る行事にしています。

マイ（ベトナム）



ご意見募集中！

あなたの声が、次の  
ニュースレターで紹介  
されるかもしれません。  
お気軽にご参加ください！

マルチ三重



Multicultural Mie